

## 事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業計画期間	平成26年度～平成30年度																				
事業実施地区名 （都道府県名）	（みどりかわ） 緑川森林計画区 （熊本県）	事業実施主体	九州森林管理局 熊本森林管理署																				
事業の概要・目的	<p>緑川森林計画区は熊本県のほぼ中央部を東西に横断する形で2市4町に所在する13,581haの国有林野を対象としている。</p> <p>森林の現況は人工林59%、天然林41%となっており、主な樹種は針葉樹でスギ・ヒノキ、広葉樹ではブナ・ナラ類となっている。</p> <p>本事業においては、計画区内の約6割を占める人工林の適切な森林整備を通じて林産物の供給や地域振興への寄与はもとより、国土保全や水源のかん養等の公益的機能の発揮を図ることを目的とし、地球温暖化防止に積極的に寄与するため植栽等の更新作業、下刈、除間伐等の保育作業及び効率的な施業を推進するための林道の新設・改良等の路網整備を行い、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備を行うこととしている。</p> <p>また、当該計画区は、国見岳を主峰とする九州中央山地が国定公園に指定されているとともに稜線部は九州中央山地森林生物遺伝資源保存林に設定されている。</p> <p>さらに、渓谷をはじめ優れた森林景観など豊富な観光資源に恵まれ、登山等森林レクリエーションや保健休養の場として多くの人に利用されていることから、生物多様性の保全や森林のふれあい等、森林の持つ多面的な機能の発揮にも配慮しつつ適切な森林整備に努めていくこととしている。</p>																						
	<table border="0"> <tr> <td>主な事業内容</td> <td>森林整備</td> <td>更新面積</td> <td>270ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td>3,009ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>22.2km</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>改良延長</td> <td>22.2km</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td colspan="3">1,139,987 千円</td> </tr> </table>			主な事業内容	森林整備	更新面積	270ha			保育面積	3,009ha		路網整備	開設延長	22.2km			改良延長	22.2km	総事業費	1,139,987 千円		
主な事業内容	森林整備	更新面積	270ha																				
		保育面積	3,009ha																				
	路網整備	開設延長	22.2km																				
		改良延長	22.2km																				
総事業費	1,139,987 千円																						
費用対効果分析	総便益（B）	6,331,831 千円																					
	総費用（C）	1,270,877 千円																					
	分析結果（B/C）	4.98																					
森林管理局事業評価 技術検討会の意見	森林整備を行うことで、木材生産等を通じた地域振興への寄与及び森林の公益的機能が発揮されることから事業の必要性が認められる。																						
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要性： 地球温暖化防止対策や国土保全、水源かん養及び保健休養等の公益的機能の発揮や木材の安定供給が求められている地域であり、事業の必要性が認められる。</li> <li>・有効性： 国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能の発揮が十分図られることから、事業の有効性が認められる。</li> <li>・効率性： 費用対効果分析の結果から、事業の効率性が認められる。</li> </ul> <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に評価したところ、森林の重視すべき機能に応じた適切な森林整備及び路網整備が効率的に計画されていると認められる。</p>																						

様式1

便 益 集 計 表  
(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業  
施行箇所：緑川森林計画区

都道府県名：熊本  
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	912,164	
	流域貯水便益	350,464	
	水質浄化便益	838,305	
山地保全便益	土砂流出防止便益	1,122,904	
環境保全便益	炭素固定便益	367,679	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	1,286,737	
	木材利用増進便益	48,574	
	木材生産確保・増進便益	973,425	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	1,491	
	森林管理等経費縮減便益	2,015	
	森林整備促進便益	407,770	
維持管理費縮減便益		20,303	
総 便 益 (B)		6,331,831	
総 費 用 (C)		1,270,877	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{6,331,831}{1,270,877} = 4.98$		

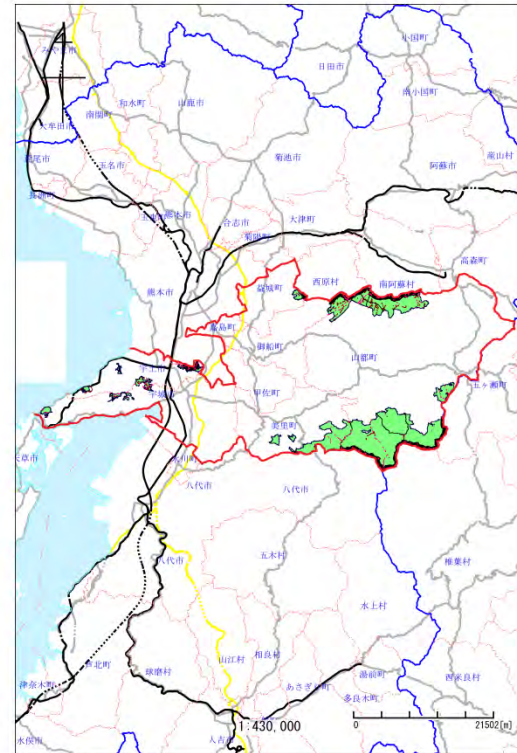
# 平成25年度 林野公共事業評価


「平成25年度新規採択事業に係る事前評価実施計画区」概要図

(森林環境保全事業費)

緑川森林計画区

(熊本森林管理署管内)



凡例	
	評価区域



# 緑川森林計画区

## 高性能林業機械



## 列状間伐

